


山都町立潤徳小学校 学校だより

狹霧 (さぎり) の朝

令和4年4月12日(火) 第2号

校長 池部 聖吾智(みわとも)

入学式を行いました！ 新たに2名の児童を迎えました。

山都町教育委員会坂梨教育委員様のご臨席の下、入学式が行われました。今年の新入生は、さん、さんの2名です。在校生を代表して6年生のさんが歓迎の言葉を述べました。以下、一部を紹介します。

入学おめでとうございます。私たちは2人と一緒に生活できることを楽しみに待っていました。入学にあたり、伝えたいことが3つあります。①元気に学校に



来てほしい（たくさん遊びましょう。わからない・困ったことは何でも聞いてください）②学校での生活は楽しい（学校は勉強したり楽しく生活したりする場所）③私たちに協力してほしい（笑顔いっぱいあいさついっぱいの素晴らしい小学校にしていきたい。そのためには2人の協力が必要です）

これからの学校生活を、一緒に楽しんでいきましょう。

なぜ教科書は「タダ」なのか

入学式で新入生に教科書を渡したときにも話しましたが、現在、小中学校で使用する教科書は国から「無償」で配布されます。これは、差別により教育を奪われ、仕事を奪われ、生活に苦しんだ人たちが中心となって差別をなくすための運動がもとになつて実現したことなのです。

憲法26条には、「義務教育はこれを無償とする」とあります。50年ほど前は、教科書は購入しなければならない時代だったのです。憲法26条を知った人々は、市に対して教科書無償を要望しました。市は、無償の要求は正しいと認めましたが、全員に教科書を配るという約束はしませんでした。しかし、その後全国的な運動に発展し、国会で大きな問題として取りあげられました。政府もついにこの要求の正しさを認め、1962年(昭37年)に法律をつくつて、翌年から段階的に教科書が無償で子どもたちに配られるようになりました。ぜひ教科書を大切にして勉強しましょう！

潤徳抄

▼感染状況を考慮し、6日に、職員室で弁当を囲み「昼食会」という形で本校職員の歓迎会が実施された▼余興として、立山教諭が全職員から自身に関するクイズを集めて4択の問題にし、みんなで正解数および回答した速さで勝敗を競うゲームを実施した▼いくつか紹介するので誰のことが当てるみていただきたい▼最近外で見つめるために焚き火台を買った▼毎回30分歯を磨く▼よくキヤンプをしている▼「私に五並べ・ピンポン等で勝つたら何でもごちそうする」と生徒に声をかけてきたとも会っている▼娘とのカフェ巡りが趣味▼最近ゴルフを始めた▼イカ釣りが趣味▼コロナが収まつたら海外旅行をしたい▼テレビ番組「世界ふしぎ発見！」に出演したことがある▼孫が生まれるので安全な米作りを頑張る▼2017年から娘と一緒に趣味で？万円使ってしまった▼「オールスター感謝祭」方式で楽しくお互いを知ることができた。

